



平成 29 年 8 月 8 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 リ ボ ミ ッ ク  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 中 村 義 一  
(コード番号：4591 東証マザーズ)  
問 合 せ 先 執 行 役 員 経 営 企 画 部 長 中 村 恵 美 子  
TEL. 03-3440-3745

## 臨床開発及びアライアンス活動推進に向けた海外子会社設立のお知らせ

当社は、平成 29 年 8 月 8 日開催の取締役会において、以下のとおり海外子会社を設立することについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 子会社設立の理由

当社は、世界最大の医薬品市場である米国での臨床開発の実施及び欧米製薬企業とのアライアンスの実現に向けた活動を加速させるため、当社100%子会社としてRIBOMIC USA Inc. を設立することを決議いたしました。

RIBOMIC USA Inc. は、米国カリフォルニア州を事業拠点とし、当社が創製したRBM-007(抗FGF2 アプタマー) (以下「本薬剤」といいます。) の加齢黄斑変性症を適応疾患とする治験実施のための、米国食品医薬品局(米国FDA) への治験計画届出(平成30年3月期中を予定) と、その後の治験実施を当初の目的として事業活動を展開してまいります。当該治験計画届出及び治験の実施は、当社のメディカルエキスパートであるロバート・ビスクル教授(カリフォルニア大学サンフランシスコ校・メディカルセンター眼科の医師) と連携を図り、進めてまいります。当社はこの治験で本薬剤のヒトでの治療効果を確認し、本薬剤を大手製薬企業へライセンス・アウトすることを目標としてまいります。

また、上記の目的達成後においても、RIBOMIC USA Inc. を当社グループにおける臨床開発の戦略的拠点としてRBM-007に続く自社創薬品目の臨床開発に取り組んでまいります。

アライアンス活動においては、当社とRIBOMIC USA Inc. が連携を図り、北米を中心とする欧米の製薬企業や研究開発施設とのネットワークを広げ、自社創薬品目のライセンス・アウトや新規共同研究の実現に向けた積極的な事業活動を展開してまいります。

#### 2. 設立する海外子会社の概要

(1) 名称	RIBOMIC USA Inc. (予定)
(2) 所在地	米国カリフォルニア州(予定)
(3) 代表者の役職・氏名	CEO 中村 義一
(4) 事業内容	医薬品の臨床開発及び事業開発
(5) 資本金	20万米国ドル(予定)
(6) 出資割合	当社 100.0%
(7) 設立年月日	平成29年8月(予定)

#### 3. 今後の見通し

本件による平成30年3月期の当社の業績に与える影響は、軽微であります。

#### 【株式会社リボミック代表取締役中村義一のコメント】

RIBOMIC USA Inc. の設立によって、当社は米国での治験実施とライセンス活動における重要な戦略拠点を手にすることになります。今後、実績のある現地スタッフを採用して、米国FDA に対するIND申請(治験計画届出)はもとより、グローバルな事業展開をはかっていく所存です。

以 上